

13 国家基本政策委員会

【第213回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	根本	匠君	自民				
理事	金子	恭之君	自民	理事	佐藤	勉君	自民
理事	平井	卓也君	自民	理事	御法川	信英君	自民
理事	後藤	祐一君	立憲	理事	笠	浩史君	立憲
理事	藤田	文武君	維教	理事	石井	啓一君	公明
	麻生	太郎君	自民		小渕	優子君	自民
	梶山	弘志君	自民		金田	勝年君	自民
	田村	憲久君	自民		渡海	紀三朗君	自民
	丹羽	秀樹君	自民		西村	明宏君	自民
	葉梨	康弘君	自民		浜田	靖一君	自民
	茂木	敏充君	自民		森山	裕君	自民
	鷺尾	英一郎君	自民		泉	健太君	立憲
	岡田	克也君	立憲		中村	喜四郎君	立憲
	長妻	昭君	立憲		徳永	久志君	維教
	馬場	伸幸君	維教		志位	和夫君	共産
	玉木	雄一郎君	国民				

(2) 合同審査会

参議院国家基本政策委員会との合同審査会において内閣総理大臣と野党党首との討議が行われた。主な討議内容は、次のとおりである。

討 議 内 容	開会日	討 議 者
1 政治資金規正法改正、政治改革等関係		
① 野党がその用途を全面公開するか廃止かと主張していた政策活動費について、自民党が次期総選挙においても候補者や現職議員に執行する予定の有無	令和 6. 6. 19	泉健太君（立憲） 岸田文雄内閣総理大臣
② 立憲民主党が政策活動費、総合経済対策等について責任ある具体的な政策を提示する必要性		
③ 日本維新の会と自民党の党首会談に関し、政治資金をめぐる政治改革を進めようと言ったのは日本維新の会か、自民党なのかについての確認	6. 19	馬場伸幸君（維教） 岸田文雄内閣総理大臣
2 衆議院解散、内閣総辞職等関係		
① 今回の討論における岸田総理の政治決断・政治発言の可能性	6. 19	泉健太君（立憲） 岸田文雄内閣総理大臣
② 政治資金規正法の改正について国民に信を問うため、衆議院を解散する必要性		
③ すぐにでも内閣総辞職をし、責任を持って仕事ができる内閣総理大臣にバトンを渡す必要性	6. 19	馬場伸幸君（維教） 岸田文雄内閣総理大臣
④ 周囲の協力を得られず岸田総理が四面楚歌となっていることの理由	6. 19	玉木雄一郎君（国民） 岸田文雄内閣総理大臣
⑤ 政治に対する信頼を回復するために岸田総理が潔く職を辞する必要性		

討 議 内 容	開会日	討 議 者
3 憲法改正関係		
① 憲法審査会において国会を止めずに憲法改正の条文等の議論を進める必要性	6. 19	泉健太君（立憲） 岸田文雄内閣総理大臣
② 憲法改正ができない理由	6. 19	馬場伸幸君（維教） 岸田文雄内閣総理大臣
4 選択的夫婦別姓関係		
① 選択的夫婦別姓制度という課題の先送りの可否に対する岸田総理の認識	6. 19	泉健太君（立憲） 岸田文雄内閣総理大臣
② 同姓か別姓かを選択できず同姓を強制されることにより、女性が個人の尊厳を傷つけられ、不利益を被っていることに対する認識	6. 19	田村智子君（共産） 岸田文雄内閣総理大臣
③ 選択的夫婦別姓に関する議論の中で、岸田総理が「家族の一体感に関わる問題」と捉えていることが特定の価値観の押し付けに他ならないとの意見に対する所見		
5 物価高対策関係		
物価高などで国民生活が厳しい中、電気・ガス価格激変緩和対策事業を復活させる必要性	6. 19	泉健太君（立憲） 岸田文雄内閣総理大臣



国家基本政策委員会合同審査会（党首討論）（第213回国会）



令和6年6月19日（衆議院第1委員会）

【第214回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	根本 匠君	自民			
理事	小渕 優子君	自民	理事	佐藤 勉君	自民
理事	平井 卓也君	自民	理事	御法川 信英君	自民
理事	青柳 陽一郎君	立憲	理事	後藤 祐一君	立憲
理事	藤田 文武君	維教	理事	石井 啓一君	公明
	麻生 太郎君	自民		小野寺 五典君	自民
	金子 恭之君	自民		金田 勝年君	自民
	小泉 進次郎君	自民		坂本 哲志君	自民
	菅 義偉君	自民		鈴木 俊一君	自民
	丹羽 秀樹君	自民		西村 明宏君	自民
	葉梨 康弘君	自民		福田 達夫君	自民
	森山 裕君	自民		岡田 克也君	立憲
	中村 喜四郎君	立憲		長妻 昭君	立憲
	野田 佳彦君	立憲		徳永 久志君	維教
	馬場 伸幸君	維教		志位 和夫君	共産
	玉木 雄一郎君	国民			

(2) 合同審査会

参議院国家基本政策委員会との合同審査会において内閣総理大臣と野党党首との討議が行われた。主な討議内容は、次のとおりである。

討 議 内 容	開会日	討 議 者
1 政治改革等関係		
① 政治資金規正法の見直しを行う際は企業団体献金の廃止からスタートする必要があることに対する石破総理の見解 ② 政治資金収支報告書の不記載があった議員の衆議院議員総選挙における自由民主党としての公認について ア 脱税まがいのことをした議員を公認することが国民感情から理解を得られない可能性 イ 非公認とした候補者が当選した場合、追加公認するか否かの確認 ウ 世間の批判が強いため、当該議員を非公認とするという厳しい対応をしたように見せている可能性 ③ 自由民主党における政治資金不記載の問題に対する調査について ア 新しい事実が出てきたことに鑑みて再調査を行う意向の有無 イ 党として再調査を行わないのであれば、会期を延長し予算委員会を開いて、当該議員を証人喚問する必要性に対する石破総理の見解 ④ 石破グループのいわゆる裏金疑惑について ア 疑惑のある複数議員の名前を明らかにし説明責任を果たさせる必要性 イ 上記の複数議員の中に石破総理又は現在の閣僚が入っているか否かの確認	令和 6.10. 9	野田佳彦君（立憲） 石破茂内閣総理大臣

討 議 内 容	開会日	討 議 者
① 平成元年に決定した自由民主党の政治改革大綱を実行してこなかった理由 ② 政治資金収支報告書への不記載が指摘された参議院議員が、来年の通常選挙に立候補する場合、今回の衆議院議員総選挙と同じ基準で公認するのかの確認 ③ 総理就任後に新たな企業団体献金の申出があった場合の石破総理の対応 ④ 石破総理が自由民主党幹事長在職中に受け取ったとされる約17億5,000万円の政策活動費の使途	10. 9	馬場伸幸君（維教） 石破茂内閣総理大臣
① 次の衆議院議員総選挙において自由民主党が政策活動費を使用しないことの確認 ② 現行制度において選挙に政策活動費を使用する場合に使途報告の必要があるかの確認 ③ 次の衆議院議員総選挙で政策活動費を使用する場合に使途を報告するかの確認 ④ 次の衆議院議員総選挙で政策活動費を使用しないことを明言する必要性 ⑤ 政策活動費を使用しないと明言することが政治を変える第一歩になるとの意見に対する見解	10. 9	玉木雄一郎君（国民） 石破茂内閣総理大臣
2 能登地域への災害対応関係		
① 予備費での対応から会期を延長して補正予算による対応にする必要性 ② 一定の地域で衆議院議員総選挙の繰延投票を認める必要性	10. 9	野田佳彦君（立憲） 石破茂内閣総理大臣
3 衆議院解散関係		
今回、衆議院を解散することの意義	10. 9	馬場伸幸君（維教） 石破茂内閣総理大臣
4 憲法改正関係		
憲法改正に対する石破総理の意気込み	10. 9	馬場伸幸君（維教） 石破茂内閣総理大臣
5 労働政策等関係		
① 中小企業への直接的な支援の必要性 ② 1日7時間、週35時間労働制の実現に向けた検討を行う必要性 ③ 日本共産党が掲げる労働時間の短縮、中小企業支援及び残業規制強化をパッケージとした「自由時間拡大推進法」について検討する必要性	10. 9	田村智子君（共産） 石破茂内閣総理大臣



国家基本政策委員会合同審査会（党首討論）（第214回国会）



令和6年10月9日（参議院第1委員会室）

【第215回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員	理事	泉	健太	立憲
理	事	小	優子	自民
理	事	平	卓也	自民
理	事	後	祐一	立憲
理	事	藤	文武	維新
		麻	太郎	自民
		生	誠二	自民
		原	義偉	自民
		菅	秀樹	自民
		羽	達夫	自民
		福田	博志	立憲
		串	泰子	立憲
		山宮	浩史	立憲
		笠	英道	公明
		藤	敦	参政
		鈴木		

理	事	佐藤	勉君	自民
理	事	青柳	陽一郎君	立憲
理	事	手塚	仁雄君	立憲
理	事	玉木	雄一郎君	国民
		小野寺	五典君	自民
		坂本	哲志君	自民
		鈴木	俊一君	自民
		葉梨	康弘君	自民
		森山	裕君	自民
		小川	淳也君	立憲
		野田	佳彦君	立憲
		馬場	伸幸君	維新
		大石	あきこ君	れ新
		島田	洋一君	保守
			欠員	1

(2) 合同审查会

合同審査会は開かれなかった。

【第216回国会】

(1) 委員名簿 (30人)

委員長	泉健太君	立憲							
理事	小渕優子君	自民	理事	丹羽秀樹君	自民				
理事	平井卓也君	自民	理事	青柳陽一郎君	立憲				
理事	後藤祐一君	立憲	理事	塚手塚仁雄君	立憲				
	岩谷良平君	維新		木玉木誠二君	国民				
	小野寺五典君	自民		菅義偉君	自民				
	坂本哲志君	自民		田所嘉徳君	自民				
	鈴木俊一君	自民		福田達夫君	自民				
	中西健治君	自民		森山裕君	自民				
	村井英樹君	自民		小川淳也君	立憲				
	大串博志君	立憲		野田佳彦君	立憲				
	小宮山泰子君	立憲		馬場伸幸君	維新				
	笠浩史君	立憲		大石あきこ君	新保				
	斉藤鉄夫君	公明		島田洋一君	守				
	鈴木敦君	参政							

欠員 1

(2) 合同審査会

合同審査会は開かれなかった。